

昨年（21年）は、新田次郎の小説「聖職の碑」の舞台となったか木曾駒に登りました。小説の通り伊奈谷の桂小場から登り始め、西駒山荘に泊まり翌日遭難記念碑を訪れて、木曾駒、宝剣を制して千畳敷に降りてくるコースでした。パソコンを駆使し、ご存じのカシミアを使ってのルートシュミレーションをして、またこれまで登った大きな山との比較をエクセルグラフで組み合わせてレビューするなど万全を期して15人で出かけました。静かなルートで、山小屋も気持ち良く、天候にも恵まれ良い夏の思い出を作ることができました。

登山口 桂小場



西駒山荘横の高台から朝陽を眺める。（野口さんです）





遭難記念碑



駒ヶ岳頂上で（野口さんです）



宝剣岳



ルート平面図 (GPS の軌跡データ)



高低図 (GPS 軌跡データ)



他山の高低図との比較 (距離と高度の軌跡データをエクセルで加工しグラフ表示した。)

